

2012年JVCA年間投資動向調査結果概要

○集計対象

JVCA 会員のうち、32社の協力（アンケート回答社数は前回は36社）により、2011年1月から12月の個別投資先企業について調査を行いました。この調査は投資先企業の重複を一切排除した形で集計を行っており、投資先349社の属性等について日米及び前年との比較を中心に分析を行ったものです。

○調査結果概要

2011年の海外への投資を含む投資金額は約35%増加し246億円でし、2006年から5年続いていた減少傾向が増加に転じました。うち、日本国内への投資は、前年比約16%増の211億円、海外への投資は約17%増の35億円となりました。

1社当たりの投資金額は58百万円で、米国の503百万円と比べると12%に過ぎず依然として大きな差はあるものの前年の7%と比較するとその差は縮小しました。

日本の1社当たりの投資金額が少額である主な理由としては、投資先企業の時価総額が小さいことが挙げられます。これは同一ファンドから日本国内企業へ投資する場合に比べて米国企業へ投資する場合の1ショットあたりの金額が大きいことから分かります。

またその投資サイズの差が縮小した理由としては、米国における最近の傾向として、リーンスタートが可能となったアーリーステージのIT企業への投資の増加が原因と考えられます。これは1ショットが小さくまたリスクが高いため投資件数が増えますから、米国におけるこの傾向が続く限り、この1ショットの差は縮まる傾向を示すものと思われます。

年間投資社数は前年356社とほぼ同水準の349社でした。うち海外を除く日本国内の投資社数は292社と若干の減少となりました。

2011年の投資件数は455件で、重複を排除した名寄せ後の投資社数が349社であることから、投資先1社につき平均約1.3社のVCが投資している状況です。

2011年12月時点の投資残高は、前年比2,142億円で前年比20%減となりました。2011年に新しく組成したファンドは13本、総額390億円であり、昨年の12本、354億円を上回りました。2011年末時点で運用されているファンドは237本（昨年末268本）で金額は6,495億円（昨年末7,272億円）となりました。

2011年のクリーンテック関連投資は24社で19億円と前年19社、13億円から増加しました。

以上